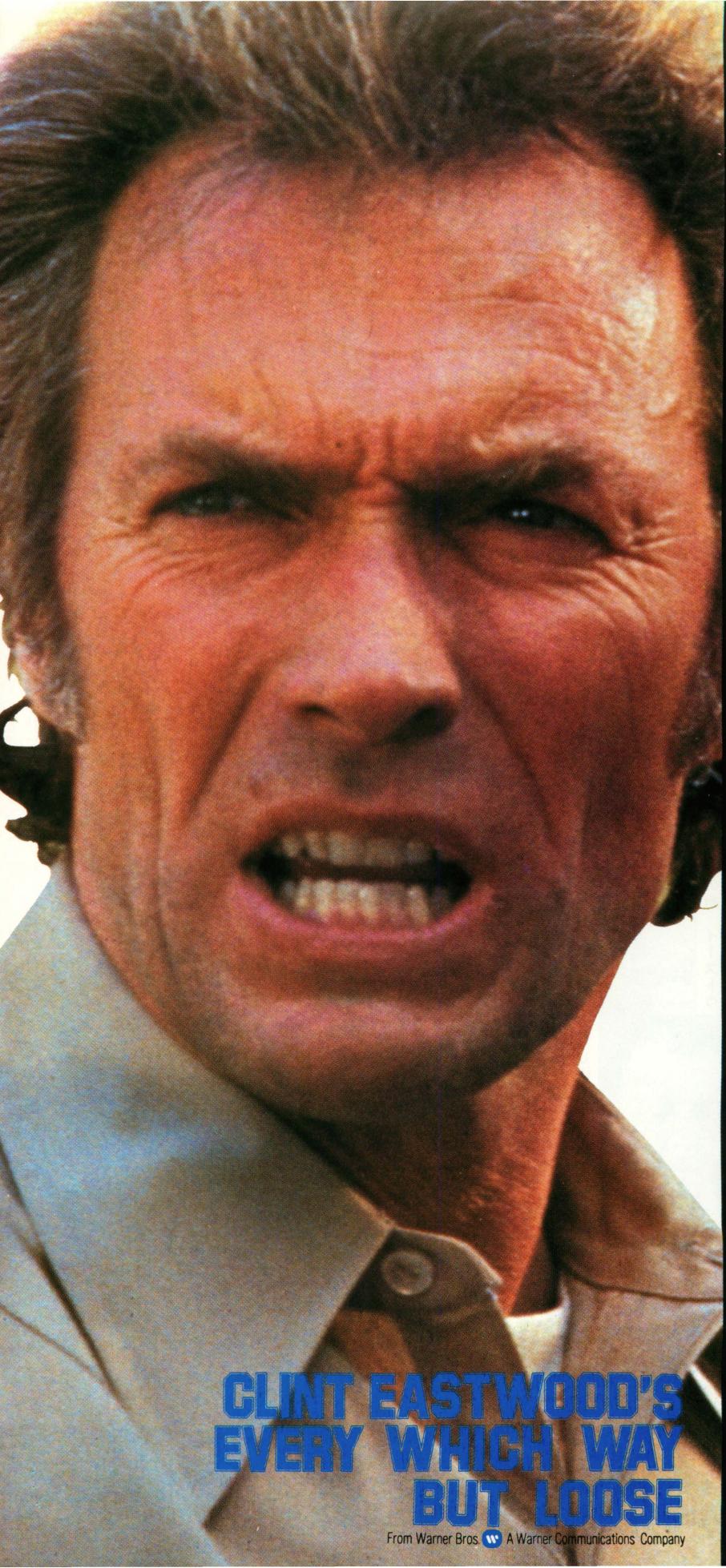


3年連続ノ正月アクションはイーストウッドが引き受けた！

ダントン・ブライア!

クリント・イーストウッド最新作！

共演・ソンドラ・ロック／製作ロバート・ディリー／監督ジェームス・ファーゴ／マルパソ・カンパニー作品／ワーナー・ブラザース映画



CLINT EASTWOOD'S
EVERY WHICH WAY
BUT LOOSE

From Warner Bros. A Warner Communications Company

ダーティファイター

■3年連続！正月アクションは
イーストウッドがひきうけた！

77年『ダーティ・ハリー』、78年『ガントレット』、そして79年、イーストウッドが連続3年目の正月映画に贈るのがこの『ダーティファイター』だ。

『ダーティ・ハリー3』では、それまでの愛銃マグナム44をバズーカ砲に持ちかえ、『ガントレット』では、装甲バスと45000発の銃弾の嵐を吹き荒れさせ、常に新しくより破壊力のあるものを探してきていたイーストウッドが、『ダーティファイター』で選んだものは、彼自身の鍛えぬいた肉体である。殴り合いのケンカなら全米1位の凄い奴が、アメリカ各地の腕自慢の荒くれたちと次々に展開するケンカ・マッチ。抜群の強さで勝ち進むイーストウッドの前に立ちふさがるのは、以前、彼にメタメタに叩きのめされた暴走族“ブラック・ワイドーズ”と2人の警官。警官2人は長期休暇までとつて、彼の後をつけまわしている。だが、そんな事には目もくれず、イーストウッドはさらに強敵を目指し、フルスピードの破壊力でアメリカ大陸ケンカ道をブツ飛ばしていく。

■アメリカには凄い奴らがいる！こいつらは敵か？味方か？いったい何をしてかすのか？



■イーストウッドのケンカをする男オービル

■オービルの恋人工コー

■イーストウッドの母親

■第1の敵：暴走族フランク・ク・ワイドーズのリーダー

■第3の敵…こいつは腕ならしにすぎない相手か？

■第4から12まで最大の

■本場のカントリー・ウェスタンが
バッチャリ楽しめる！

迫力ある殴り合いの他に、この映画の見もの一つに、本物のカントリー・ウェスタンがある。音楽監修のスナツフ・ガレットが、この映画のために用意したりチヤーリー・リッチ、エディ・ラビット、メル・ティリース等超一流歌手のヒット曲がバッヂ。映画の中でリッチが

作品には欠かせない脇役たちが勢揃いしている。さらに『アニー・ホール』『ファースト・ラブ』などで目下売り出し中のビバリー・ダンジエロ、『ローズマリーの赤ちゃん』『サンセント物語』などの大ベテラン、ルース・ゴードンが、それぞれ個性の強い名演技で作品を盛り上げている。

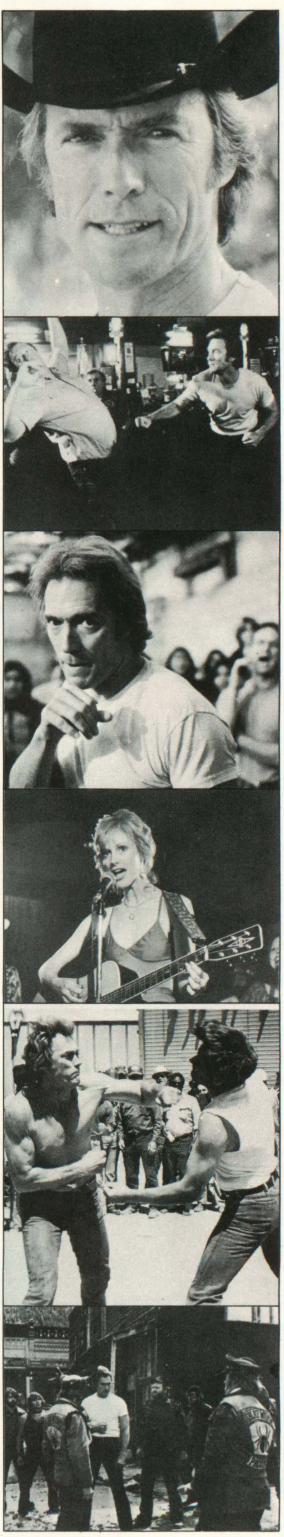
■ケンカのプロが特別コーチ

この映画の重要なシーンであるファイト・シーンのために特に助監督として招かれたのが、元プロ・ボクサーで『ロッキ』のコンサルタントも務めたアル・シルバーニ。彼はハリウッドのスタント・コーディネーターとしては大ベテランで、イーストウッドとのつき合いも『ベンチャーワゴン』以来。しかも、今回ほど殴り合いの多い映画はイーストウッドの作品には無かつたため、本格的な協力は久しぶりになる。

常に新しいアクションを求めて続けるイーストウッドに、銃よりも迫力のある男の激突という新境地を拓いている。

■マルパソ・プロが総力をあげた！

ゲスト出演しているのもファンには見逃せない。またソンドラ・ロックも数曲歌つており、なかなか魅力的な歌声を聞かせているのも話題の一につなっている。



■オービルの恋人工コー

■イーストウッドの母親

■第1の敵：暴走族フランク・ク・ワイドーズのリーダー

■第2の敵：イーストウッドをつけねらう警官

■第3の敵…こいつは腕ならしにすぎない相手か？

■第4から12まで最大の

12月16日(土)正月第1弾ロードショウ

前売鑑賞券1000円(一般1300円の処)

(大学1200円)絶賛発売中

吉祥寺駅東口前
シネビル5F 吉祥寺セントラル 0422(48)6521

連日 10:30 12:35 2:50 5:05 7:20